



堺フェニックスロータリークラブ  
SAKAI PHOENIX Rotary Club

D2640

## ▶ 四つのテスト

～言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

地区ガバナー 米田 真理子

会長 片木 修

幹事 京谷 知明

会報委員長 田辺 弘樹

## ▶ クラブ事務所

〒590-0021  
堺市堺区北三国ヶ丘町1-1-16  
C-17号  
TEL:072-227-4990  
FAX:072-227-4991  
例会日：毎週木曜日 18:30～  
例会場：ホテル第一堺  
<http://www.sakaiphoenix.com>  
[rotary@sakaiphoenix.com](mailto:rotary@sakaiphoenix.com)

## 第645回例会

通巻618号

平成22年 12月 10日

2010～2011年度No. 20

## 各種お祝い

## 本日の例会

- ◆会長の時間◆出席報告
  - ◆幹事報告◆委員会報告◆SAA報告
- 12月10日(木)  
クリスマス家族例会  
ホテルニューオオタニ大阪  
Taikan En

## 結婚記念日

片木 修 会長  
上田 俊夫 会員  
岡本 勝士 会員



## 創立記念日

片岡 嵩 会員

## 次回の例会予告 (第646回例会)

12月17日(木)  
上半期の反省  
会長 幹事 全理事会委員

## ご入会おめでとうございます!

米田真理子ガバナーと  
小林 雄志 会員

## 次々回の例会予告 (第647回例会)

2011年1月6日(木)  
新年あいさつ  
会長 幹事 全理事会委員



2010-11年度 RI会長 レイ・クリンギンスミス (Ray Klingensmith)  
国際ロータリーテーマ

BUILDING COMMUNITIES BRIDGING CONTINENTS  
地域を育み、大陸をつなぐ

## 【唱和】

「BUILDING COMMUNITIES BRIDING CONTINENTS」

「地域を育み、大陸をつなぐ」

日本国歌 斉唱 「君が代」      ロータリーソング 「奉仕の理想」

唱和 「ロータリーの綱領」

## 会長の時間

片木 修 会長



先週は、所用のためやむを得ず欠席して済みませんでした。前月の例会で申し上げなくてはならないと思いつつ、地区大会などの行事が多く機会を逸しましたので、本日はロータリー財団について、お話したいと存じます。

先月は、ロータリー財団月間でした。ロータリー財団は1917年に基金として発足した非営利財団法人で1928年の国際大会で「ロータリー財団」と名づけられました。

運営は定款と細則に従って、ロータリー財団管理委員会が慈善的、教育的目的のためのみに運営するものとされています。

ロータリー財団への寄付は会員の資格条件としてはならないとされており、会員個人の自発的寄付によるものとされています。

従って、会員に対して寄付を強制することは決してありません。しかしながら、財団のプログラムの継続的な発展を支援する為には、財団への寄付は不可欠のものであり、財団のプログラムを理解した上で、寄付の重要性を認識していただきたいと存じます。

ロータリー財団への寄付には、三つの基金に寄付することが出来ます。

### ①年次プログラム基金

財団のプログラムの主な資金源で、寄付金は寄付の約3年後に使われます。

### ②恒久基金

使用可能な収益を財団プログラムの支援に使う基金で、寄付は恒久基金として運用し

その収益金でプログラム活動を継続し、将来の活動に備えようとするものです。

### ③ポリオ・プラス基金

ポリオ・プラス・プログラムとポリオを世界から撲滅するという目標の支援のために使われます。

ロータリー財団のプログラムには、皆様お馴染みの国際親善奨学金、研究グループ交換、人道的補助金プログラム、ポリオ・プラスなど多岐に亘っており、この活動を推進し発展させるためには、財団への寄付は必要不可欠のものでありますので、よろしくご協力のほどお願いいたします。

なお、本日はこの後、年次総会と指名委員会内規のクラブ決議を予定しておりますのでよろしくご協力のほど、お願いいたします。

## 幹事報告

京谷 知明 幹事



❖ガバナー事務所より、平成22年12月27日(月)～平成23年1月4日(火)の間冬期休暇となります。

❖2011年国際大会への登録 12月15日までが割引料金(300ドル)でお申し込みいただけます。

❖例会終了後、1階喫茶ルームにて新入会員 小林雄志様の歓迎会を行います。      以上



## 委員会報告

**R 財団委員長 辻野 美智子 会員**

本日も先週に引き続き、寄付金をお集めさせて頂いております。

**親睦委員長 犬伏 幸代 会員**

次週の例会は、例会場をホテルニューオオタニ大阪に変更いたしまして、クリスマス家族例会とします。

**奉仕プロジェクト委員長 中野 一郎 会員**

WC S海外視察実施に伴う参加者募集のご案内を申し上げます。日程 2011年2月24日から27日

場所 第3860地区フィリピン諸島 セブ島

目的 フィリピンが抱えている、水管理、識字、保健飢餓、環境問題に対し、現地ロータリーが取り組んでいる支援活動などのプロジェクトを視察します。また第3860地区受け入れクラブとの合同例会を開催し交流を図ります。

## 年次総会

**次年度吉川会長挨拶代理 田中 眞琴 会員**



会員の皆様、こんばんわ。壇上に立たせていただくのは久しぶりです。

本日、次年度会長の吉川さんが、仕事の理由で、やむなく欠席されておりますので、代わりに挨拶させていただきます。

まずは、本日の次年度理事会メンバーの御承認を本年次総会で、御承認頂き有難うございました。次年度吉川会長に代わってお礼申し上げます。

思い起こせば、私が、会長就任時に幹事役を吉川会員にお願いした際に、吉川会員が、会長になられた時には、幹事役をする約束を交わしておりました。

しかしながら、現在のクラブにおいては、優秀な若手会員が増えておりますので、次の会長候補を生み出すためにも若い会員の方の幹事経験が必須となってきております。

従いまして、吉川会員には、御了解を得て、副会長としてサポートさせていただくこととなりました。

次年度は、理事メンバー各位のご協力を得て、理事会一丸となって、努めたいと思っておりますので、会員の皆様のご協力・御支援をよろしくお願いいたしまして、挨拶と代えさせていただきます。有難うございました。

## 次年度理事役員メンバー紹介



役員	会 長	吉川 美幸
	会 長 エレクト	石田 得子
	副 会 長	田中 眞琴
理事	会員増強・退会防止	河野 強
	ク ラ ブ 広 報	上田 俊夫
	ク ラ ブ 管 理 運 営	犬伏 幸代
	奉 仕 プ ロ ジ ェ ク ト	中野 一郎
	ロータリー財団	酒井 誠
役員	幹 事	田辺 弘樹
	会 計	田中 範子
	(直前会長)	片木 修

## 卓話の時間

『家族』

河野 強 会員

本日は入会まもない新人の私に、お話をする機会をあたえていただき、本当にありがとうございます。正直緊張しておりますが、精一杯、お話をさせていただきます。

どうぞ宜しくお願いいたします。

この度の「卓話」のテーマは「家族」でございます。

私の中で、家族は三つございます。

まずは、私を生んで、育てていただいた両親はじめ兄弟の家族です。

昭和49年8月にこの堺の地で河野家二男としてこの世に生をうけました。父親はサラリーマンで、母親は専業主婦、





姉は私の8つ上、兄は3つ上です。

今では、なかなか見る機会がなくなりましたが、常に鼻をたらして、袖がテカテカ、膝は傷だらけのヤンチャ坊主でした。母の実家が商売をしており、お爺ちゃんが頑張っていたので、サラリーマンの家庭でしたが、正直、何不自由なく育ちました。父親の実家は教育者であったために、姉や兄には、非常に厳しく両親は教育していたようですが、私は二男という事もあり、親戚も「元気が一番」というような感じでした。

父親は営業畑という感じで、休みの日も、子供の勉強を教えるよりも、得意先の子供さんの勉強を見てあげたり、引越しの手伝いなどに行っていました。一年に何度かは疲れているのに家族を旅行に連れて行ってくれる、優しい父親でした。

母親は、お嬢さんで育っていた事もあり、一度も仕事をした事がないようですが、子供達の事を、一生懸命してくれていました。さまざまな習い事に同行してくれ、私は小学校3年から、サッカーと子供会のソフトボールに夢中になっていましたので、母親は父兄会に入り、子供達のために、暑い日も、寒い日も、常に練習や試合を見に来てくれました。

中学校にあがり、クラブでサッカーは続けながらも、勉強より遊びが中心な生活になり、やりたい放題する日々になりました。母親は幾度となく学校に呼び出され、先生や他の父兄の方に謝ってばかりでした。私は「申し訳ない」という気持ちはありましたが、更生する事はありませんでした。そんな時も母は、私を信じ続けてくれていました。他の父兄から、冷たい目で見られても、必ず学校行事に顔をだしてくれ、後ろ指を指されても、動じる事なくいてくれました。

今でも思い出す母の一言は「誰がなんといっても、お母さんは強の一番の応援団やからね」と言ってくれたことです。その言葉に何を勘違いしたのか、当時の私は、ヤンチャする事を了解してくれているのだと、大きな勘違いをしていました。そんな生活を繰り返していた事もあり、我が家には、常に友達が入り出し、当時の母親はご飯を作るだけでも大変だったとおもいます。

高校入試の時も、サッカーで、ある高校から推薦がきていましたので、両親も先生もすごく喜んでくれていました。私自信もサッカーは好きだったので、入試をうける事になりました。

中学での部活引退後も、その高校に練習に行っていたので、誰もがそのまま進学するものだと思っていたと思います。でも、当時15歳の私は心の中が揺れていました。高校のクラブ、推薦で入ったクラブ活動は、練習に参加させていただいていたので、感じはわかっていました。練習がきつい事などは全然平気だったのですが、中学生のように遊び(ヤンチャ)とクラブの両立は難しい事を感じていました。

逆にクラブ活動しながら、万が一、事件をおこしたら、学校自体が出場停止になる事も知っていましたので、本当に自分自身悩みました。

小学校に「将来の夢」でかかっていた「サッカー選手」を目指すのか、もしくは現在を生きて、とは大袈裟ですが、今やりたい事(バイクの免許をとって、気の合う仲間と走る事)どちらを選ぶべきか、願書提出、入試前日まで決める事は出来ていませんでした。

入試当日、私は決心しました。

本当に、すべての方に迷惑・失礼をしたと思いながらも、すべての科目を白紙で提出いたしました。

その事を家に帰って母親に話をしましたら、非常に残念な顔を一瞬したのですが、「自分で決めた事ならしかたない。」「お母さんが通うわけではないから」と言われ、私はかなり怒られると覚悟はしていましたが、予想と違った反応でした。ただ、「中学・高校の先生に、あなたは本当に失礼な事をしたのだから、一人で行って説明と謝罪をしきなさい」と言われました。

後から聞いたのですが、さすがは親ですね!相談はしたなかったものの、感じていたらしく、予測していたので、それほどビックリしなかったようです。

それと同時に両校の先生にも「もしかしたら、強は大変失礼な判断・行動にでるかも知れません」と先に謝罪をしていたようです。

この高校入試をきっかけに、私は決断を延ばせば、時には非常に状況が悪化し、多大な迷惑をかける事を学びました。そして、自分のとった行動は自分で相手に謝罪する事を学び、母親からは先を予測して、前もって行動する事を学びました。

さまざまな出来事がありましたが、家族5人が崩壊する事なく、現在を迎えられているのも、常に子供を信じてくれ、見守ってくれた母親のおかげです。

父親とは、一度だけ殴りあいの喧嘩をした事があります。16歳の時に私が、母親に罵声をあびせていたのを聞いた時です。

普段から、厳しい親ではありましたが、その時は激怒して殴りかかってきました。「お前のお母さんかもしれんけど、俺の嫁さんや!」「俺の嫁さんに何言ってるねん」と言われました。その時は「何言ってるねやろ?」と言う感じでしたが、今思えば親としてではなく、男として怒ったんだなと思います。

その時の母親の表情は見る事はできませんでしたが、おそらく父親のセリフに喜んでいただんだと思います。

私も社会にでて、また親になった今、両親の偉大さがよくわかります。今では、父親には経営者としての哲学や考え方などを教えていただいています。

私は自信をもって最高の両親であると言えます。

第2の家族は、現在の嫁と子供達です。



私は18歳で3つ年上の女性と結婚しました。  
当時は、嫁の母親からは反対されていたので、なかば強引に結婚いたしました。

19歳で長女が生まれ22歳で二女が生まれました。  
当時嫁と出あった時は、16歳の時から付き合っていた彼女がいましたが、年上の魅力にひかれたのか、彼女と別れ結婚する事にしました。

ちなみに、その時別れたのが実は今の嫁です。25歳の時に嫁と別れる事になりました。その事を当時6歳と3歳の娘に話をした時の事は今でも忘れません。

子供ながらに、別れるという事は理解できていたので、何度も時間をかけて話をしました。

本当にづらい思いをさせたと反省しています。

それからは、両親にまた迷惑をかけましたが、居住をマンションに移していただき、5人での生活を約7年送りました。

30歳の時に現在の嫁と再会をし、32歳で二度目の結婚をいたしました。嫁も子供が2人いたので、2つの家族がくつつく形になり、今では6人家族で暮らしています。子供達も当初は仲良く出来るのだろうか？と心配もありましたが、なんとか家族となり5年目も迎えました。

それも、子供達の理解もありましたが、やはり嫁の努力であると思います。

買い物行くだけでも、大変な量ですし、洗濯も子供達がクラブをしていた事もあり、朝に3~4回まわしています。すべての家事が大仕事のような感じですが、一生懸命頑張ってくれています。

子供が4人いれば、性格も様々ですが、一人・一人が社会で役にたてるように育ててくれればと願っています。

そして、一日でも早く自立してもらい、嫁と2人で生活したいと思います。新婚生活もなく、結婚初日からハードな日々を送らせてしまいましたので、子供達が自立した時から、遅い新婚生活を送るのが、ささやかな現在の私の目標です。

三つめの家族は現在の会社です。

18歳で入社させて頂いてから、19年目になります。

生きてきた人生の半分を超えました。

入社したきっかけは、現在の代表者（当時の代表者の息子さん）からのお誘いでした。

中学校卒業後は、大工見習を半年位させて頂き、その後植木屋さんで働かせて頂いていました。

中学校の先輩でもありましたので、16歳位から遊んでいたきながら、先輩・後輩の関係でございました。

入社させて頂いてから、会社に1日の半分以上、ほぼ毎日居ていましたので、嫁や子供以上に長い時間を共にしています。

創設者の先代は社会での親であります。

本当の子供の様に、育てて頂きました。

私も入社させて頂いて間もない頃から、社会の親であると思う様になり、教えて頂く事を素直に信じて実践をしていきました。

実の親は企業人でありましたが、社会の親はまた違った経営感覚を持たれており、私はその魅力に惹かれました。

当時は特に目標や夢もありませんでしたが、「この人の言う事を信じたら、この人に就いていたら、何か楽しいし、将来大きな人間になれるのではないか」と思うようになりました。

そして、現在の代表者を兄のように慕い、当時同期が3人居ていましたので、仕事が終わっても帰る事もなく、事務所に5人で夜中（時にはそのまま朝まで）、特別な話はなかったのですが、ワイワイ話をしていました。

会社はもちろん仕事をし、収入を稼ぐ場所ではありますが、私は「人間（社会人）を育成する場所」であると思います。私は仕事をどうしての家族ができ、さまざまな事を教わりました。

もし、現在の会社（家族）に出会ってなければ、もちろん今の私はありませんし、あのままいけば、成人してからも世間に迷惑をかけ、第一の家族・第二の家族も崩壊していたような気がいたします。

三つの家族に巡り会えた事で、社会人として、世間と向き合える段階にこれました。

私にとって家族とは・・・

家族がいてるから生きてこれた！

家族がいてるから生きられる！



家族とは、たとえ血がつながっていなくても、人が人として生きていくために、絶対に必要なものとおもいます。

ここ最近、新聞やニュースでは、毎日のように家族間でのトラブルや事件が報道されています。

確かに、性格も生まれた年も違う人間が集合で生活をしていけば、気の合わない事もあれば、時には怨む事もあるかもしれません。

私は逆に、それが当たり前だとおもいます。

四六時中、意見が合うなんて、どう考えても不可能です。

例え、血のつながった親子であり、将来を誓い合った夫婦であっても、不可能です。

意見が合わなく、考え方が違って当たり前と思うようにしています。

そのように思えば、相手を批判するのではなく、違った考え方があるのだなと思えるはずなのです。

ここで真面目な事を言うようですが、私が一番大切にしている事は、「感謝する気持ち」です。

普段から、例え子供であろうが、部下であろうが「感謝する気持ち」を持ち続けるように努力しています。



家に帰って、ご飯があるのも感謝、出かける時に、綺麗に洗濯してくれたシャツがあるのも感謝、「いってらっしゃい・おかえりなさい」と言って、出迎えてくれるのも感謝、その気持は私の成長の柱となっています。社会の親である、先代からは「謙虚」でおりなさいと言われて続けました。

「謙虚」でおれば「感謝」する。「感謝」をすれば「反省」する。この事が、今後の私にとって、なりよりの武器になると教えられました。

簡単なようですが、「感謝する気持ち」は人間ついつい忘れがちですが、この「感謝」の気持ちがあれば、逆に自分自身を大きく成長させてくれました。

それを教えていただいたのも、家族でございます。自分の立場が上になればなるほど、偉くなればなるほど、私は今後も、この三つの家族全員に「感謝の気持ち」を忘れずに、また今後新しく出逢うかもしれない家族に「感謝の気持ち」の大切さを伝えながら、より最高の家族を築いていきたいと思えます。

とりとめもない話になりましたが、ご静聴ありがとうございました。

本日はありがとうございました。



## ニ コ ニ コ



結婚記念日お祝いありがとうございました。本日は、年次総会です。宜しくお願いいたします。

片木 修会長



河野会員、本日は卓話楽しみです。先週例会欠席お詫び申し上げます。石田 得子 会員



本日の卓話 河野会員、楽しみにしております。宜しくお願いします。犬伏 幸代会員



結婚記念日のお祝いを頂きました。

上田 俊夫会員



小林様、御入会おめでとうございます。今後とも益々頑張ってください。

片岡 富美子会員



本日は卓話の機会を与えていただきありがとうございました。今後も頑張りますので宜しくお願いします。河野 強会員



私事ですが、11月27日に「タウンミーティング」なるものを中百舌鳥のじばしんにて開催いたしました。皆様の協力をもって850名という満員御礼の中で

お話をさせていただきました。ありがとうございます。

小林 雄志会員



小林様の歓迎会楽しみです。先週はSAA 会員が欠席で申し訳ありませんでした。

田中 範子会員



河野様、本日の卓話楽しみに聞かせていただきます。よろしくお願いします。

辻野 美智子会員



おつかれさまです。来週のクリスマス例会宜しくお願いします。ホテルニューオオタニ大阪でひとときをお過ごし下さい。

中井 昭宏会員



本日選任された理事役員の皆さん、次年度宜しくお願いいたします。

岡本 勝士会員



先週は欠席のためSAA の役目を果たせず申し訳ありませんでした。今日はしっかり責務を果たします。河野さん、卓話宜しくお願いします。

三村 文男会員



皆様、師走に入りお忙しいと存じます。大きな地区大会行事も終わり、ホッとしています。新しい次年度メンバーが決まり、会長幹事もホッとされているでしょう。家族月間を皆様と共に楽しみましょう。ガバナー米田 眞理子会員

会 員 総 数	33 名
本 日 の 出 席	22 名
(内出席率計算会員)	22 名
本 日 の 出 席 率	75.86%
修正出席率 (1 1 / 4)	1 0 0 %

